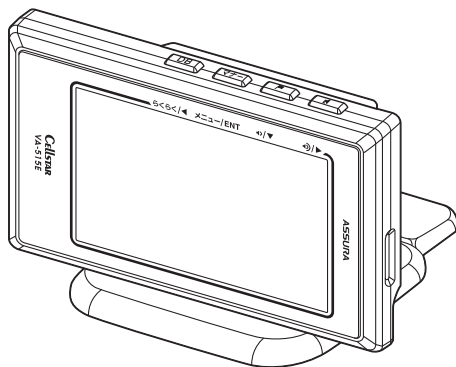
ワンボディータイプ GPS レーダー探知機

VA-515E

取扱説明書

この度は、当社製品をご購入いただきまして、まことにありがとうございます。
ご使用になる前に、本書をよくお読みになり、本機を正しくお使いください。
なお、お読みになったあとは、保証書とともに大切に保管してください。

本機は、安全運転を促進する目的で製造販売しております。
速度の出しすぎに注意して走行してください。
また、緊急車両が接近した場合には速やかに道をお譲りください。

＊ 本書は、資源有効活用を目的として、環境に配慮した大豆油インクを使用しております。

もくじ

はじめに

取り付け

基本操作

画面の説明

各種設定

もっと使いこなす

困ったときは

アフターサービス

その他

本機の特徴

3大衛星対応！ 56基の衛星を受信可能

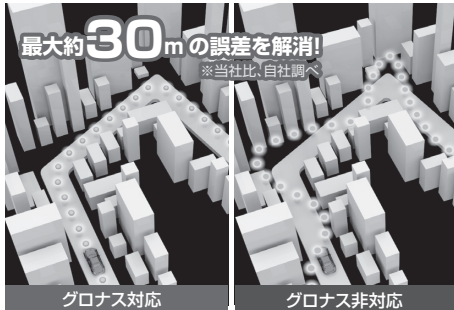
業界初、グロナス衛星の受信に対応。受信可能な衛星数が約1.7倍に増加。グロナス24基（ロシア）、GPS31基（アメリカ）、準天頂衛星みちびき1基（日本）3種類56基の衛星を使用可能。同時受信可能な衛星数も従来の12基から最大33基へと大幅に増加、これにより測位速度も向上。今まで測位が不安定だった都心部の高層ビル街、山間部などでも最大30mの誤差を解消。（※当社比、自社調べ）だから道路からズレない高精度な位置測位が可能になりました。

＊ 受信状態によります。

グロナス対応　グロナス非対応

結果

＊比較図はイメージです。

グロナス対応　グロナス非対応

業界初！グロナス衛星対応
受信可能衛星数、約1.7倍
最大約30mの誤差を解消
＊当社比、自社調べ

国内自社生産だからできる安心の3年保証

開発・設計・生産から品質管理まですべて自社内でおこなっています。

P-Can. 不要な警告音をキャンセル（ピー・キャン）

信頼のレーダー波受信機能

バーチャルプログラム（VP）

トンネル内で GPS 信号が途切れてもセルスター独自のアルゴリズム、バーチャルプログラム（VP）によって、トンネル内や出口付近の取締機はもちろん、その他警告案内も逃しません。

＊ 走行状況により警告案内がずれる場合があります。

スマートフォンからも使えるようになった MyCellstar+Sync

毎月更新される GPS データの更新ダウンロードは無料!

アプリでできる機能はすべて無料!

- **実写案内ダウンロード**
- **公開交通取締情報**
- **デジタルフォトフレーム**
- **速度取締機などの情報提供**

もちろん PC からも利用可能!

Win/Mac 両対応

＊ PC用アプリでは速度取締機などの情報提供機能はありません。

MyCellstar+Sync ダウンロード　http://www.mycellstar.jp

組込み用フォント採用

株式会社リコー製「ビットマップフォント」を採用。「ビットマップフォント」は読みやすさを追求した NEW ゴシック体です。

＊ 本製品の組込み用フォントは、株式会社リコーによる提供を受けており、この組込み用フォント「ビットマップフォント」の著作権は同社に帰属します。

その他の特長

- ■ 12V/24V車対応
- ■ らくらくモード搭載

安全上の注意

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを次のように説明していきます。

■ **表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。**

⚠危険	誤った取り扱いをすると「死亡または重傷などを負う可能性が切迫して想定される」内容です。
⚠警告	誤った取り扱いをすると「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠注意	誤った取り扱いをすると「傷害を負う可能性または物的損害*の発生の可能性が想定される」内容です。 ＊ 物的損害とは、車両・家屋・家財などに関わる拡大損害を示します。

■ **お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。**

この表示は、必ず実行していただく「強制」の内容です。具体的な強制内容は、近くに文章で示します。

この表示は、してはいけない「禁止」の内容です。具体的な禁止内容は、近くに文章で示します。

この表示は、気をつけていただきたい「注意」の内容です。具体的な注意内容は、近くに文章で示します。

⚠危険

本機は DC12V/24V 専用です。他の電圧での使用は故障の原因になりますので、絶対におやめください。

走行中に本機の操作や画面の注視をしないでください。
＊ 交通事故の原因となります。

万一、故障した場合は、直ちに使用を中止してください。
＊ そのまま使用しますと火災や感電の原因となります。

医療用電気機器の近くでは使用しないでください。
＊ ペースメーカーやその他の医療用電気機器に電波による影響を与える恐れがあります。

水につけたり、水をかけたり、また、ぬれた手では絶対に操作しないでください。
＊ 火災や感電、故障の原因となります。

煙が出ている、変な臭いがするなど異常な状態のままでは使用しないでください。
＊ 発火して火災の原因となります。

⚠警告

運転や視界の妨げにならない場所、または自動車の機能（ブレーキ、ハンドルなど）の妨げにならない場所に取り付けてください。
＊ 誤った取り付けは交通事故の原因となります。

エアバッグの近くに取り付けたり配線したりしないでください。
＊ 万一エアバッグが作動したとき、本体が飛ばされ事故やケガの原因となります。また、配線が妨げとなりエアバッグが正常に動作しないことがあります。

電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、加工したりしないでください。電源コードが傷ついた場合には直ちに使用を中止してください。
＊ 感電やショートによる発火の原因となります。

本機は精密機器です。分解や改造は絶対にしないでください。
＊ 発熱、火災、ケガの原因となります。

ぬれた手でシガーライタープラグの抜き差しをしないでください。また、ぬれた状態のプラグを差し込むなどの行為もしないでください。
＊ 火災や感電、故障の原因となります。

⚠注意

穴や隙間にピンや針金を入れないでください。
＊ 感電や故障の原因になります。

本機は日本国内仕様です。海外ではご使用にならないでください。

夏の炎天下、真冬の駐車、湿度が高い場所ではできるだけ本機を取り外してください。
＊ 性能の劣化、本体の変形をまねく原因となります。

一部のカーナビゲーションと同時に使用すると、本機が鳴り続ける場合があります。

本機を取り付けている、いないの状態にかかわらず、速度違反や駐車違反などに関して、当社では一切の責任を負いかねます。

microSD カードの挿入、取り出しをするときは、microSD カードスロットに顔を向けないでください。
＊ ケガの原因になります。

使用上の注意

■ 取り付けについて

- 取り付けになる車両のウィンドウが熱反射ガラスの場合、電波の透過率が低いためにGPS、レーダー、各種無線の受信がしにくい場合やできない場合があります。熱反射ガラスの使用の有無は車両のディーラーやメーカーへお問い合わせください。
- 本機は、防水構造ではありません。必ず車内へ取り付けてください。
- 本機をフロントガラスに取り付けないでください。
- 本機は、車載の電装機器（地上デジタルチューナー、カーナビ、ETC、アンテナ類など）や電源ノイズの影響により、特定チャンネルを連続的に受信する場合やGPSを含む各種無線が受信できなくなる場合があります。また、本機の取り付け位置によっては、お互いの動作に影響が出る場合があります。その場合には、十分間隔をとって取り付けてください。
- 一部の車種において付属のシガーライター用スイッチ付DCコードが、シガーライターソケットの形状に合わない場合があります。また禁煙車など、シガーソケットが装備されていない車の場合には、オプションの電源直結配線用DCコード（RO-103）を使用してください。
- 直結配線用DCコードの車両への取り付けには専門的な知識を必要とします。お買い求めになった販売店などでの取り付けをお薦めします。
- 長期間車両を使用しない場合は、本機からDCコードを取り外してください。

■ 各種GPS警告について

- 各種GPSデータは、当社独自調査によるデータと、公表されているデータを参考に集計、作成しています。
- 取締りポイントおよび待伏せエリアは、取締りの目撃情報をもとに登録されています。
- 凍結注意アナウンスは、当社独自調査による道路の凍結しやすい地点を冬季期間お知らせします。
- 事故多発エリアは警察庁、国土交通省の統計データにより集計していますが、集計の時期またその後の道路の改良などにより実際の状況と異なる場合があります。また首都圏や都市部などでは事故多発エリアが集中し警告が頻繁におこなわれる場合があります。

■ 各種無線の受信について

- 受信内容を第三者に漏洩することは電波法により禁じられています。
- 各種無線の受信は、無線が使用され電波が出ている場合に限ります。また電波の状態によって受信状態が変化します。
- 一部地域では各種無線が配備されていない、またはシステムが異なる、変更されるなどの理由により受信することができない場合があります。

■ 各種警告案内について

- 本機は、高精度GPSデータをGPSの受信で測位、レーダーを含む各種無線の受信から独自に計算して警告します。そのため、登録、記録されていない地点や、測位が不安定、未測位な場合、および各種無線が受信できない場合には、警告動作をおこなうことができません。また、警告内容と実際の状況などが異なる場合があります。
- 本機でお知らせする制限速度は、天候、その他による臨時規制や時間帯で変化する速度規制には対応していません。
- 制限速度切替りポイントは、インターチェンジやジャンクションなどの接続部や料金所などによる制限速度の切り替わりはお知らせしません。
- トンネル案内は、有料道路、都市高速（首都高速、阪神高速など）では案内しません。
- ロード自動選択機能は、現在の走行状態が一般道か高速道を走行中かを自動判断し、警告対象道路を自動で設定するため、走行状態によっては実際の状態と異なる設定となる場合があります。確実に警告を出したい場合には、ロード自動選択を「オフ」に設定してご使用ください。
- 本機でお知らせする飲酒運転警告案内は、飲酒運転をしないように注意を促すもので飲酒検問などをお知らせするものではありません。
- エコドライブについては当社独自の方法により算出しています。

■ レーダー受信について

- 設置されている速度取締機の中には稼働していないものもあります。この場合、レーダーを使用している種類であってもお知らせすることができない場合があります。
- 取締りレーダー以外でも、同一チャンネルなどの電波を受信し警告動作をする場合がありますが、誤動作ではありません。
- ステルス波の受信によるステルスアラームは、その性質上距離的余裕をもってお知らせすることができません。ステルスアラームが鳴ったときにはすでに計測されている場合があります。
- 大型車の後方を走行する場合やカーブの急な道路を走行する場合、レーダーを受信しにくい状態になる場合があります。

■ カーロケーターシステムについて

- カーロケーターシステムはすべての警察関係車両に搭載されていません。また搭載されていても常時電波を発信していません。
- カーロケーターシステムの受信については、導入されていない、またはシステムが変更されている地域では受信することができません。

■ ディスプレイについて

- 待受画面など同じ映像を長時間や繰り返し表示（短時間でも）した場合、液晶ディスプレイの性質により画面の焼付けが起こる可能性があります。これは保証対象になりません。スクリーンセーバー機能をオンにしたり、ディスプレイの明るさを暗く調整することで、焼付けの発生を軽減できます。
- 液晶ディスプレイの性質により、輝点や滅点が発生したりスジ状の色むらや明るさのむらが見える場合があります。これは保証対象になりません。
- ディスプレイを太陽に向けたままにすると、故障の原因となります。車両に設置する際にはご注意ください。
- 偏光サングラス使用時、表示が見えなくなる場合があります。

■ アイドリングストップ車の使用について

- 一部のアイドリングストップ車では、再始動時に電源確保のため各部分への供給電圧が低下することがあります。これにより本機の電源が落ちる場合があります。

■ 自車位置および走行速度などについて

- GPSの受信環境により、動作に時間がかかる場合があります。
- 前回のGPS受信から72時間を経過すると超速GPSは機能しません。その他、様々な条件により機能しない場合があります。
- 最後に電源をOFFにしてから直線距離で300km以上離れた地点で電源をONにした場合、最後に電源をOFFにして次に電源をONしたときにGPS衛星の状態が異なる場合は、動作に時間がかかる場合があります。
- 本機で表示される車両の走行速度は、GPSの測位から算出するため、実際の速度と異なる場合があります。また運転中は必ず車両のスピードメーターで速度を確認してください。

■ microSDカードについて

- 本機は使用の誤り、静電気、電気的ノイズの影響を受けたとき、故障・修理が発生した場合などにお客様が保存したデータが破損してしまう場合がありますが、当社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- お客様が記録、録音されたデータは、個人の使用の範囲を超えて利用されると著作権法に違反しますので、そのような行為は厳重にお控えください。
- microSD™はSDアソシエーションの商標です。

■ 公開交通取締情報について

- 本サービスは予告なく終了させていただくことがあります。あらかじめご了承ください。
- 公開交通取締情報は一般公開されている情報をもとに、独自にデータ化しています。更新のタイミングによりデータ化が間に合わない場合や、地域によってデータ化に対応していない場合があります。あらかじめご了承ください。
- 公開交通取締情報以外でも、各都道府県にて取締りを実施している場合があります。
- 走行している場所によっては、表示するデータがあっても、正しい情報表示ができない場合があります。

■ 実写案内について

- 実際の速度取締機と表示される写真や設置状況が変更により異なる場合があります。また、実写案内用画像が登録されていない取締機の場合、アニメで警告します。

■ MyCellstar+Syncについて

- 「MyCellstar+Sync」アプリ、GPSデータ、実写案内用画像、公開交通取締情報のダウンロードは、インターネットへの接続が可能な環境とmicroSDカードを読み書きできるパソコンが必要となります。

■ MyCellstar+Sync for Androidについて

- スマートフォンは、メモリー状況、使用環境など様々な要因によりアプリが正常に動作しない場合があります。

■ その他の注意について

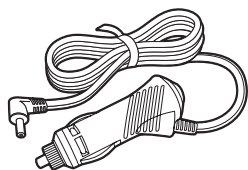
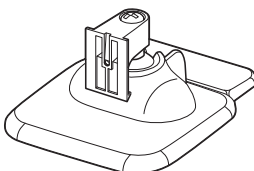
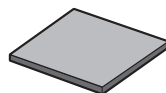
- 本機は日本国内仕様です。海外ではご使用にならないでください。
- 製品のデザインや仕様は、改良などのため予告なく変更する場合があります。
- 本機に搭載されているコンテンツは、個人として使用する他は、著作権法上、権利者に無断で使用できません。
- 本機の誤った取り扱いによる車両や車載品などの事故・破損・故障・損害などが発生しましても当社では一切の責任を負いかねます。また保証なども一切ありません。
- 本機は、安全運転を促進する目的で製造販売しております。くれぐれも、速度の出しすぎや飲酒運転は絶対におやめください。また、緊急車両が接近した際には速やかに道をお譲りください。

付属品の確認

付属品

はじめに、同梱物の確認をおこなってください。

□ 取扱説明書（本書）

＊ その他注意書きが同梱している場合があります。

□ シガーライター用
スイッチ付DCコード

□ マウントベース

□ ダッシュボード
取付用両面テープ

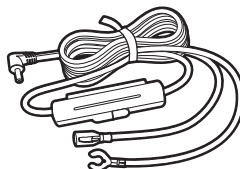
オプション品

別途お買い求めください。

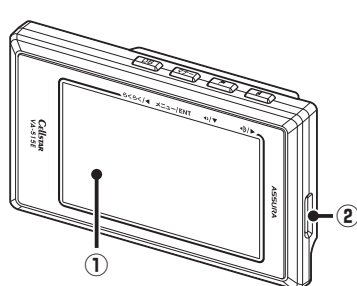
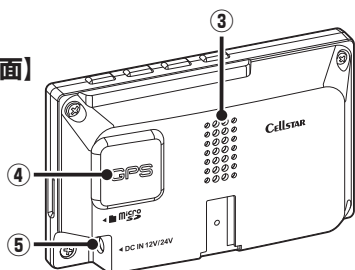
詳しくは、当社ホームページをご覧ください。

http://www.cellstar.co.jp

● RO-102　電源スイッチ付DCコード
（カールタイプ）

● RO-103　直結配線用DCコード

各部の名称と機能

本体

【前面】

【背面】

① **ディスプレイ**

レーダー受信時、GPS 警告時、各種無線の受信時に警告画面などを表示します。

② **microSDカードスロット**

GPS 警告の実写案内、待受画面のデジタルフォトフレームなどを使用する場合に市販の microSD カードを挿入します。

③ **スピーカー**

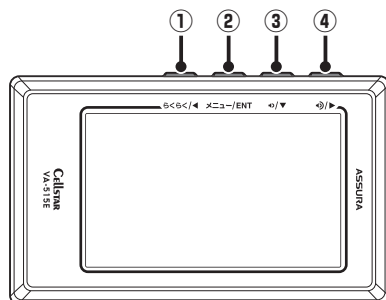
警告音や、ボイスガイドなどの音が出ます。

④ **GPS**

GPS 衛星を受信します。

⑤ **DC12V/24Vソケット**

DC コードを接続し、DC12V/24V を本機に入力します。

ボタンの名称と機能

① **◀ボタン（らくらくボタン）**

短押し：モードセレクト画面を表示するときに使用します。また、設定メニューの選択時に使用します。

長押し：反則金データーベース画面を表示するときに使用します。

② **ENTボタン**

短押し：設定メニューへの切り替え / 設定操作の決定に使用します。

長押し：マナーモード設定画面を表示するときに使用します。また、各種設定の操作などを中止するときにも使用します。

③ **▼ボタン**

短押し：音量を下げるときに使用します。また、各種設定変更時の設定内容を切り替えるのに使用します。

長押し（約1秒）：ユーザーポイント機能や GPS 警告ポイント消去機能などを設定するときに使用します。

長押し（約3秒）：緯度経度表示画面を表示するときに使用します。

④ **▶ボタン**

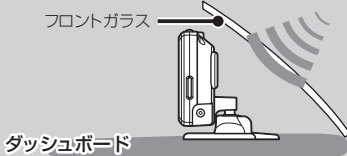
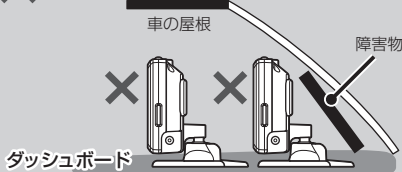
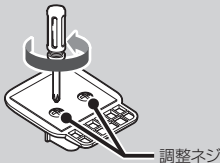
短押し：音量を上げるときに使用します。また、設定メニューの選択時に使用します。

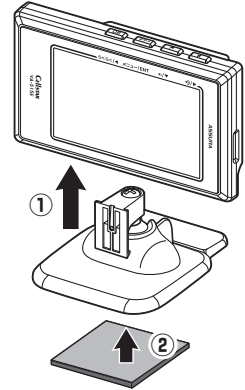
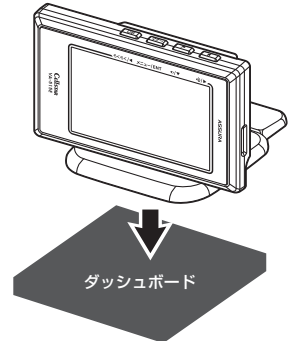
長押し：レーダーキャンセルメモリなどを設定するときに使用します。

本体の取り付け方

✓ CHECK

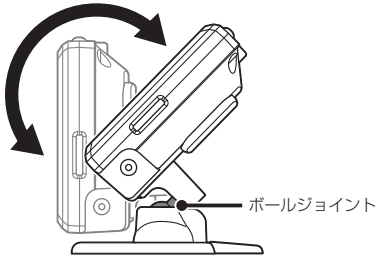
- 本機は上空からのGPS信号受信と前後方向からのレーダーを受信してお知らせします。そのため本体の上や前（車の進行方向）などに、金属などの障害となるものがないように本体をお取り付けください。

○ GPS信号、レーダーが届く場所

× GPS信号、レーダーが届かない場所

- マウントベースに装着した本体の向きがぐらつく場合は、マウントベースの調整ネジを締めることで、しっかりと本体を固定することができます。一度マウントベースから本体を取り外し、調整ネジをドライバーなどで締めなおしてください。

マウントベースを使って取り付ける場合

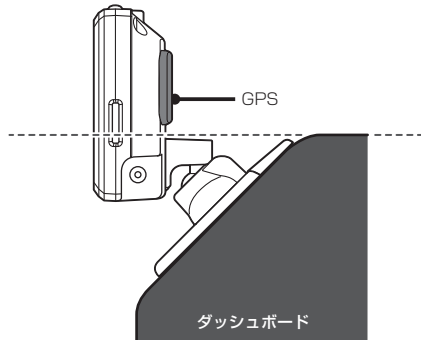
1. 本体の底にマウントベースを装着し、マウントベースの裏面に、ダッシュボード取付用両面テープを貼り付ける

2. マウントベースをダッシュボードに貼り付ける

⚠注意

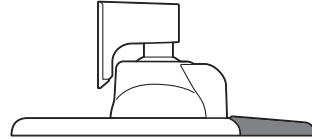
本機をフロントガラスに取り付けることは、道路運送車両法の保安基準により禁止されています。

マウントベースの調整について

新型マウントベースは、ボールジョイント機構を搭載しているため、角度のついた場所でも取り付けることができます。本体は最大70度まで角度を調整することができます。

角度のついた場所に取り付ける際は、ダッシュボード取付用両面テープを使用してください。

CHECK

角度のついた場所に取り付ける際は、下図のようにダッシュボードで GPS が隠れないように注意してください。GPS 信号やレーダーを受信しにくくなる場合があります。

ダミーセキュリティーに対応

市販のダミーセキュリティーをマウントベースに取り付けることができます。取り付ける際は、両面テープなどで下図のグレーの部分に貼り付けてください。

電源の取り方

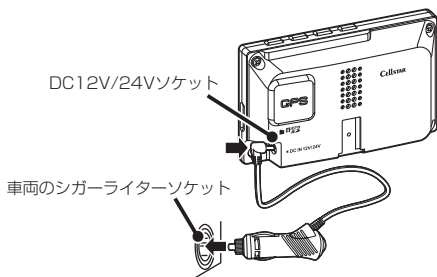
⚠注意

- 取り付け、配線は視界の妨げ、運転の妨げ、また車両の機能(ハンドル、ブレーキなど)の妨げにならないように注意し確実におこなってください。
- エアバッグの近くに取り付けたり、配線したりしないでください。
- 本体の取付場所、各コードの配線処理によっては、ノイズなどによる車両への影響、また周辺の電子機器の影響を受ける場合があります。
- コードを無理に曲げたり、つぶしたり、加工しないでください。
- 直結配線用DCコードを使用して配線をおこなう場合、ショート事故防止のため、あらかじめバッテリーの（－）マイナス端子を外して作業をおこなってください。
- 直結配線用DCコードでの配線の場合には、確実に車のボディにアース接続してください。
- シガーライター用スイッチ付DCコードをシガーライターソケットから抜くときは、コードを引っ張らないでください。
- 長期間車両を使用しない場合は、本機からDCコードを取り外してください。

シガーライター用スイッチ付DCコードの接続

本体のDC12V/24Vソケットに付属のシガーライター用スイッチ付DCコードを接続します。

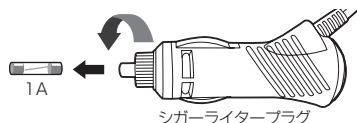
CHECK

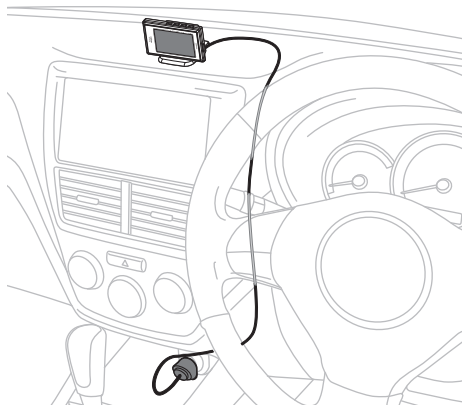
一部の車種において付属のシガーライター用スイッチ付DC コードが、シガーライターソケットの形状と合わない場合があります。

CHECK

エンジンをかけて本機の電源が入らない場合は、以下の点を点検してください。

- シガーライター用スイッチ付DCコードの電源スイッチ
- コード類の接続
- 車、またはDCコード内のヒューズ

■ **ヒューズが切れた場合**

ヒューズ（1A）を交換します。

配線処理

コード類は運転の妨げとならないように配線処理してください。余分なコード類はビニールテープなどでしっかり束ねてください。コード類を表面に出したくない場合は、ガラスと内張りなどの隙間やパッキン類の隙間に入れます。

⚠注意

- 配線の際、エアバッグの内蔵されている内張りなどの周囲では、十分に注意して作業をおこなってください。また、エアバッグの内蔵されている部品などを外さないでください。必要な場合には、必ずカーディーラーの指示を受けてください。コードが可動部分に挟み込まれたり、無理に曲げたりしないように配線処理してください。
- コードを車のダッシュボードなどに固定した場合は、ダッシュボードなどの材質や使用環境により、コードの被覆がダッシュボードなどに色移りする場合があります。十分ご注意ください。

microSDカードの使用方法

最新のGPSデータ更新、実写案内用画像データ、公開交通取締情報などは、無料の専用アプリ「MyCellstar+Sync」で簡単に市販のmicroSDカードにダウンロードできます。「MyCellstar+Sync」では、他にもデジタルフォトフレーム機能が利用できます。

「MyCellstar+Sync」のインストール方法や各種データのダウンロード方法は、下記URLをご覧ください。

http://www.mycellstar.jp

■ GPS警告の実写案内例

＊ 速度取締機で表示される実写案内用画像は、設置状況の変更により実際のものと異なる場合があります。

＊ 本機は、SDHC規格に準拠したFAT32形式でフォーマットされたmicroSDカードが使用できます。

＊ 本機では、1GB ～ 32GBまでのmicroSDカードが使用できます。

＊ microSD™ はSDアソシエーションの商標です。

⚠注意

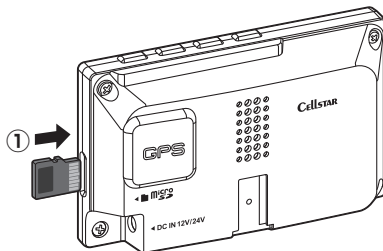
microSD カードに保存したデータの取り扱いについて

・本機は使用の誤り、静電気、電気的ノイズの影響を受けたとき、故障・修理が発生した場合などにお客様が保存したデータが破損してしまう場合がありますが、当社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

・お客様が記録、録音されたデータは、個人の使用の範囲を超えて利用されると著作権法に違反しますので、そのような行為は厳重にお控えください。

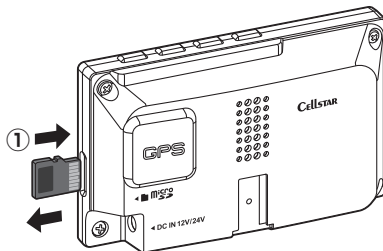
microSDカードの挿入

＊ 必ず、本機の電源がOFFになっていることを確認してください。

1 microSDカードの向きに注意して「カチッ」と音がするまで押し込む

microSDカードの取り出し

＊ 必ず、本機の電源がOFFになっていることを確認してください。

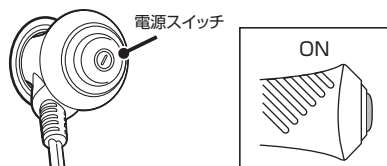
1 挿入されているmicroSDカードを「カチッ」と音がするまで押し込む

microSDカードが排出されます。

基本的な操作方法

電源を入れる

1 車のエンジンを始動する

2 シガーライター用DCコードの**電源スイッチ**を「ON」にする

電源が入るとウェルカムボイスで、シートベルトの着用または全国交通安全運動週間中の案内や飲酒運転警告をお知らせします。

✓ CHECK

お買い求めいただいて、初めてお使いになる場合

GPS 測位が確定するまでに時間がかかる場合がありますが（15 分程度）これは製品不良や故障などではありません。あらかじめご了承ください。GPS 測位に 20 分以上かかる場合は、電源を入れなおしてください。GPS 測位が確定すると「♪ GPS を測位しました。」とお知らせします。

超速GPSにより自車位置を素早く測位します。動作の条件については36ページをご覧ください。

オープニング画面について

シートベルト着用案内の設定が「オン」の場合、本機の電源が入ったときにお知らせします。（P34参照）

飲酒運転禁止の設定が「オン」の場合、夜間に本機の電源が入ったときにお知らせします。（P32参照）

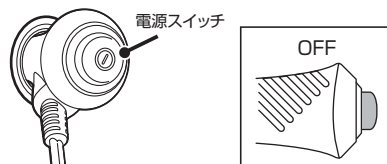
4月6日 〜 4月15日の春の交通安全運動週間にお知らせします。

＊ 4年に一度おこなわれる統一地方選挙のある年だけ、5月11日〜5月20日に変更になります。

9月21日〜 9月30日の秋の交通安全運動週間にお知らせします。

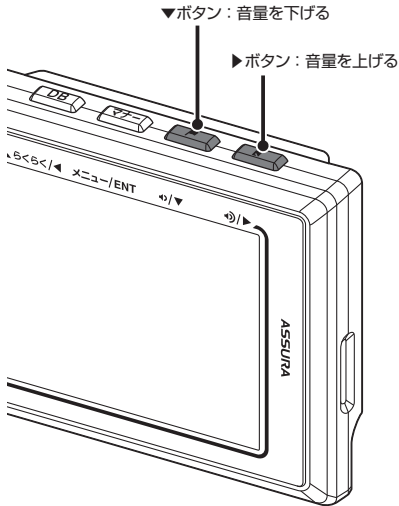
＊ ご購入後、初めて電源を入れた日が交通安全運動期間中の場合、交通安全運動期間中の案内はおこないません。シートベルトの着用案内をお知らせします。また、初めて電源を入れた時間が夜間の場合でも飲酒運転警告はおこないません。

電源を切る

1 シガーライター用DCコードの**電源スイッチ**を「OFF」にする

音量の調整

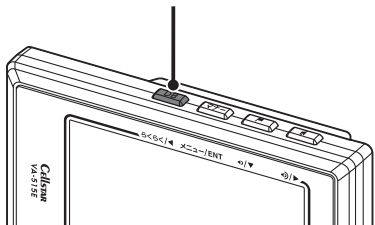
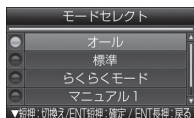
本機のスピーカーから出力される音量を調整します。

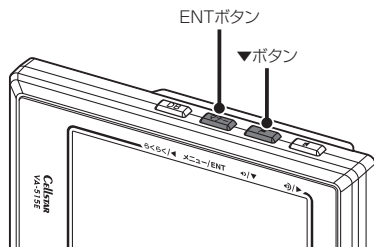
1 ▼▶**ボタン**を押して音量を調整する

数秒後、待受画面に戻ります。

設定モードの切り替え（モードセレクト）

本機の設定には下記のように5つのモードがあり、あらかじめ設定メニュー (P28 ～ P35参照)を各モードに最適な内容にしてあります。

モード	モード内容
オール	すべての警告 / 案内がオンになります。
標準 （工場出荷時の設定）	ベストセレクトされた機能がオンになっています。
らくらくモード	必要最低限に絞られた警告 / 案内がオンになっています。
マニュアル 1	初期設定が高速道向けに設定されています。お好みに合わせて各種機能の設定を変更できます。
マニュアル 2	初期設定が一般道向けに設定されています。お好みに合わせて各種機能の設定を変更できます。

1 **◀ボタン（らくらくボタン）**を押す

現在の設定モードをお知らせします。

＊ 初期の設定は、「標準」が選ばれています。

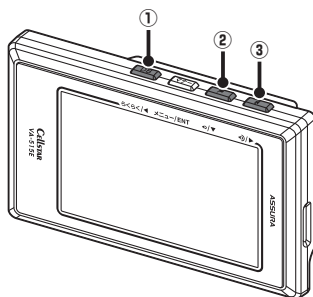
2 **▼ボタン**を押して設定モードを選び、**ENTボタン**を押す

数秒後、待受画面に戻ります。

CHECK

「マニュアル 1」または「マニュアル 2」から「標準」、「オール」、「らくらくモード」に切り替えても、マニュアルモードで個別に変更した設定内容は記憶されています。

「らくらくモード」設定時の操作について

「らくらくモード」は、レーダー探知機の機能を必要最小限に絞り、警告案内、操作を簡単にしたモードです。

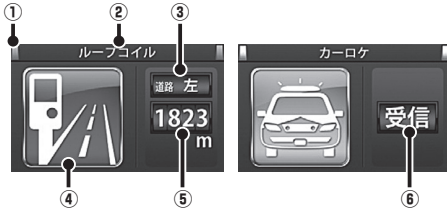
使用できるボタン

① **◀ボタン（らくらくボタン）**
モードセレクト画面を表示するときに使用します。

② **▼ボタン**
音量を下げるときに使用します。

③ **▶ボタン**
音量を上げるときに使用します。

らくらくモードの警告対象と画面説明

下記の内容を警告/案内します。詳しくは、23 ～ 26 ページをご覧ください。

・各種取締機
・取締りポイント
・待伏せエリア
・350.1MHz
・カーロケ
・レーダー
・ステルスアラーム

① 警告している対象の道路種をお知らせします。

緑色	高速道
オレンジ色	一般道
白色	種別無

② **取締機などの名称**
警告している取締機などの名前を表示します。

③ **取締機のカメラ位置**
取締機のカメラが設置してある位置を表示します。

④ **取締機などのイラスト**
警告している取締機などのイラストを表示します。

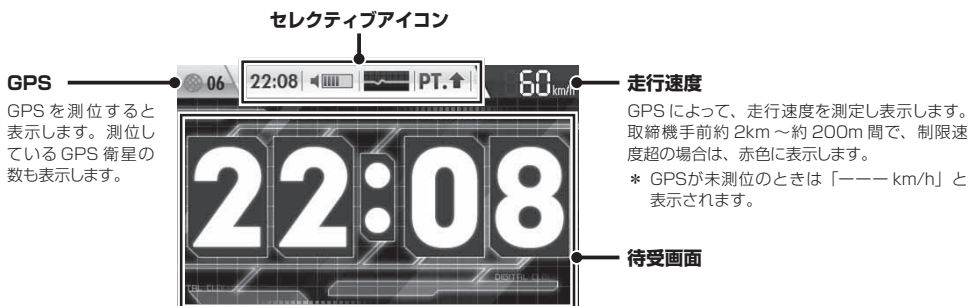
⑤ **取締機や取締りポイントまでの距離**
自車位置から取締機などが設置されている地点までの距離を表示します。

⑥ **無線、レーダーの受信**
無線、レーダー、ステルスを受信したときに表示します。

待受画面の見方

本機が起動すると、次の待受画面を表示します。各種警告や案内をおこなうたびに画面が切り替わります。

＊ 表示されるデータは目安としてご使用ください。

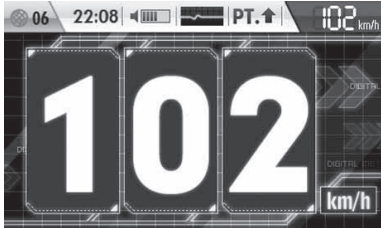
＊ 工場出荷時は、デジタル時計1が表示されます。

セレクティブアイコン

画面に表示するアイコンをお好みで選択し、最大4個まで表示することができます。選択したアイコンは下記の優先順位にそって、上から表示されます。（P32、P42参照）

表示優先順位	アイコン		内容
1	時間	22:00	現在の時刻を表示します。
2	音量		音声出力の状態を表示します。 マナーモードが設定されているとき　音量 0（ミュート時も含みます）
3	無線 (黄色) レーダー (紫色)		無線またはレーダーの受信状態を表示します。 通常時　～ (5 段階) 受信状態
4	ポイント方向	PT.	自車位置から取締機などが設置されている方向を矢印で表示します。
5	駐禁 待伏せエリア		駐車禁止エリアのとき　待伏せエリアのとき
6	L.S.C. (ロースピード キャンセラー)	L.S.C.	L.S.C. の状態を表示します。 L.S.C. 設定速度以上の走行時　L.S.C. 設定速度以下の走行時 L.S.C. 設定速度がオフのとき
7	SD	SD	microSD カード挿入時に表示 /SD カードにアクセスしているときは点滅表示します。
8	方位	SW	車両が向いている方角を表示します。
9	ロード自動選択	HI	ロード自動選択 (P32 参照) の状態を表示します。 ALL オールのとき　CITY シティのとき HI ハイウェイのとき　設定をオフにしたとき

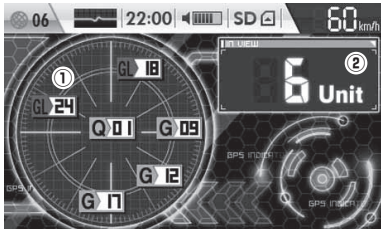
待受画面

デジタルメーター

GPS で測定した車両の走行速度をデジタルで表示します。

アナログメーター

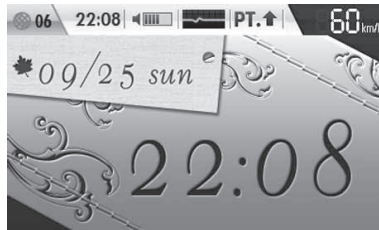
GPS で測定した車両の走行速度をアナログで表示します。

衛星情報

測位している GPS 衛星の位置や数を表示します。

① **GPS 衛星の位置**
現在、測位している GPS 衛星の種類や位置、衛星番号を表示します。（Q:みちびき / G:GPS 衛星 / GL:グロナス衛星）

② **GPS 衛星の数**
現在、測位している GPS 衛星の数を表示します。
最大 12 の GPS を受信します。

デジタル時計 1 /デジタル時計 2

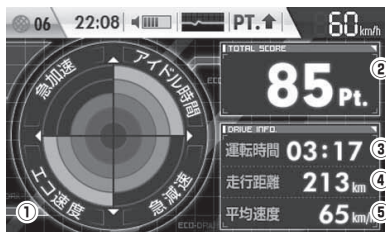
GPS から得た現在の時刻をデジタルで表示します。

アナログ時計 1 /アナログ時計 2

GPS から得た現在の時刻をアナログで表示します。

待受画面

エコドライブ

急加減速やアイドル時間などをGPSから測定し、エコ運転を案内します。

＊ 取付状態によっては、正確にエコドライブを表示しない場合があります。（P10参照）

① エコドライブ評価（5段階評価）

急加速： 感知したときに減算、少ない走行で加算します。

急減速： 感知したときに減算、少ない走行で加算します。

エコ速度： 走行速度50km/h〜100km/h間で加減速の少ない走行が連続1分間以上継続したとき点数が加算、それ以外で減算します。

アイドル時間：アイドリング時間を判定して点数が加減算します。

② エコ運転総合ポイント

①の評価から算出した総合得点を表示します。

③ 運転時間

電源を入れてからの時間を表示します。

④ 走行距離

電源を入れてからの走行距離を表示します。

⑤ 平均速度

走行距離と運転時間から算出した平均速度を表示します。

エリアビュー

エリアビューを表示します。

デジタルフォトフレーム

無料の専用アプリ「MyCellstar+Sync」で設定したお好みの写真を表示します。（P47参照）

設定メニューの「デジタルフォトフレーム設定」でスライドショーの表示間隔を設定することができます。（P32参照）

オフ

待受画面を非表示にします。

警告案内画面の見方

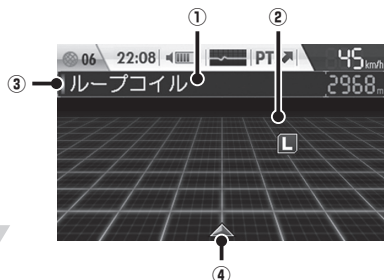
取締機の警告の動き

■ モードセレクト「オール」、待受画面「エリアビュー」、警告パターン「アニメ」の場合

＊ 待受画面の設定（P32参照）

＊ 警告パターンの設定（P32参照）

エリアビュー

（取締機手前約3km以内）

GPS警告

（取締機手前約2km ～約200m）

（取締機手前約200m ～約0m）

① **取締機などの名称**

警告している取締機や受信している無線、レーダーなどの名前を表示します。

② **取締機などの位置**

警告しているアイコンは、点滅してお知らせします。
表のアイコンは一例です。（P23 ～ P25 参照）

アイコン	名称	色
H	Hシステム	赤色
L	ループコイル	
LH	LHシステム	
!	事故多発路線	黄色
	取締りポイント	
	ユーザーポイント	青色

③ 警告している対象の道路種をお知らせします。

色	道路種
緑色	高速道
オレンジ色	一般道
白色	種別無

④ **自車位置**

自車位置と警告しているアイコンを直線で表示します。

⑤ **取締機のイラスト**

イラストは取締機の種類と設置されたカメラ位置（道路の左 / 中央 / 右）によって変化します。

＊ microSDカードスロットに実写案内用画像が記録されたmicroSDカードを挿入して、警告パターンの設定(P32参照)を「実写」に設定すると、警告画面が実写に変わります。(一部アニメで警告します。)

⑥ **制限速度**

取締機などの制限速度を表示します。

⑦ **取締機までの距離**

自車位置から取締機などが設置されている地点までの距離を表示します。

⑧ **取締機までの距離メーター**

自車位置から取締機などが設置されている地点までの距離に応じて、メーターで表示します。

＊ GPS警告によっては、距離メーターは表示しません。

⑨ 枠の色で警告の危険度をお知らせします。

赤色 : 危険度大　　黄色 : 危険度中　　青色 : 危険度小

⑩ **通過速度案内**

通過速度と通過時の状況をお知らせします。

色	状況
青色	通過速度が制限速度内のとき
赤色	通過速度が制限速度超のとき

各種GPS警告案内例

速度取締機などの警告動作

速度取締機、信号無視監視機を高速道路走行中は2km先、一般道走行中は1km先から警告案内します。

＊ 距離のお知らせは、走行状況によって2km先/2km以内、1km先/1km以内、500m先/500m以内と変化します。

＊ 通過速度の警告は約200m手前で、警告を開始した時点に計測した走行速度をお知らせします。
GPSで計測した走行速度と車両のスピードメーターでは計測方法が違うため、同時点の計測であっても異なる場合があります。

■ 首都高速、ループコイル（トンネル内LHシステム）の場合

「待受画面」は、設定によって異なります。

✓ CHECK

「速度取締機回避アナウンス」を設定すると速度取締機とユーザーポイントを判定エリア内で回避した場合に音声案内します。（P32 参照）

2km ～	取締機「ループコイル（トンネル内 LH システム)」	警告が開始されます。

モードセレクト「オール」+アニメの場合　　**らくらくモードの場合**

高速道	♪2km 先 首都高速 ループコイルに注意してください。
トンネル	♪2km 先　首都高速トンネル内 LH システムに注意してください。

1km ～	取締機「ループコイル（トンネル内 LH システム)」	制限速度を案内します。

高速道	♪ 1km 先 首都高速 ループコイルに注意。制限速度は 50km/h 以下です。 【制限速度を超過している場合】 ♪ 制限速度 50km/h 以下です。危険です。スピード落として。
トンネル	♪ この先 首都高速トンネル内 LH システムに注意。制限速度 50km/h 以下です。

500m ～	取締機「ループコイル（トンネル内 LH システム)」	再度、取締機を案内します。

高速道	♪ 500 m先 首都高速 ループコイルに注意してください。
トンネル	♪ まもなく首都高速トンネル内 LH システムに注意してください。 ＊ トンネル内ではカメラ位置警告はおこないません。

200m ～	取締機「ループコイル」	カメラ位置を案内します。

高速道	♪ カメラは左側です。通過速度は 50km/h 以下です。

警告案内終了後、待受画面に戻ります。

警告の種類と内容

GPS警告

「らくらくモード」に設定すると（P16参照）、警告画面を簡易表示します。また、microSDカードスロットに実写案内用画像が記録されたmicroSDカードを挿入して、警告パターンの設定(P32参照)を「実写」に設定すると、警告画面が実写に変わります。(一部アニメで警告します。)

＊「らくらくモード」設定時は、実写案内はおこないません。

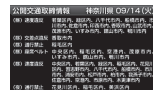
警告内容	警告画面	
	標準	らくらくモード
オービス レーダー（マイクロ波）を車に当てて走行速度を計測し、違反車両をカメラで撮影します。 ＊ 画面はカメラの向きにより異なります。		
ループコイル 複数のループコイルを通過するのにかかった時間から走行速度を計測し、違反車両をカメラで撮影します。 ＊ 画面はカメラの向きにより異なります。		
Hシステム レーダーと異なる電波を使用します。事前に「速度超過」などを速度警告板に表示し、無視した違反車両をデジタルカメラで撮影します。		
LHシステム 複数のループコイルを通過するのにかかった時間から走行速度を計測し、違反車両をデジタルカメラで撮影します。		
NHシステム 走行車両をデジタルカメラで撮影し、その画像のブレから走行速度を算出して違反車両を特定します。		

警告内容	警告画面	
	標準	らくらくモード
信号無視監視機 信号無視の違反車両を監視します。		
トンネル出口速度取締機 トンネル出口付近の速度取締機をトンネル内から追跡、警告します。 ＊ アイコンと画面は取締機の種類により異なります。		
トンネル内速度取締機 トンネル内の速度取締機を追跡、警告します。 ＊ アイコンは取締機の種類により異なります。		
Nシステム 盗難車両の発見、自動車を使用した重要事件の犯人検挙のために自動でナンバーを読み取ります。		――
過積載監視システム 路面に設置された重量測定用の踏み台と道路上方のカメラで、大型車の重量オーバーを監視します。		――
警察署 緊急トラブルなどにも安心と安全運転をサポートするため、 全国各地の警察署を登録しています。 ＊ レーダー感度が「オート」設定の場合、警告開始から約120秒間は、感度が「エクストラ」に固定されます。		――
交番・派出所・駐在所 全国各地の交番、派出所、駐在所を登録しています。 ＊ 音声はすべて「交番」での案内となります。		――

警告内容	警告画面	
	標準	らくらくモード
交通警察隊 交通警察隊を登録しています。 **交通検問所** 一般道では道路脇に、高速道では料金所脇の高速隊詰所やサービスエリアに設置されています。 ＊ レーダー感度が「オート」設定の場合、警告開始から約120秒間は、感度が「エクストラ」に固定されます。		——
取締りポイント 主に速度取締りがおこなわれている可能性の高いポイントです。ポイントの1km 手前と500m 手前（一定の速度より速い場合のみ）で警告します。 ＊ 警告ポイントの道路種（高速道/一般道）をお知らせします。		
待伏せエリア シートベルト、一時停止、飲酒、携帯電話、信号無視、一方通行、右左折禁止、通行区分違反、その他の取締りがおこなわれている可能性の高いエリアです。 ＊ レーダー感度が「オート」設定の場合、警告開始から約120秒間は、感度が「エクストラ」に固定されます。		
駐車禁止エリア **駐車禁止最重点エリア** 公表されている取締活動ガイドラインと当社調査による駐車禁止エリアなので、標識などによる駐車禁止場所では、お知らせしない場合があります。		——
事故多発エリア **事故多発路線** 事故発生率の高いエリア、路線です。		——

警告内容	警告画面	
	標準	らくらくモード
盗難多発エリア 盗難多発ポイントを発生の多い時間帯で低速走行時にお知らせします。		——
制限速度切替りポイント 制限速度が切り替わる付近でお知らせします。制限速度アップでは上向き矢印を表示、制限速度ダウンでは下向き矢印を表示します。		——
高速道凍結注意アナウンス 高速道のトンネルや橋付近で、凍結に注意が必要なポイントをお知らせします。 ＊ 12月中旬～2月のみ。		——
急カーブ 目前の急カーブや、山間部のカーブが連続している場合にお知らせします。 ＊ 画面はカーブの向き・種類により異なります。		——
トンネル入口案内 全長 1km 以上のトンネル入口と、ヘッドライト点灯を案内します。 ＊ 有料道路、都市高速（首都高速、阪神高速など）では入口を案内しません。 ＊ 夜間はヘッドライト点灯を案内しません。		——
トンネル出口案内 全長 1km 以上のトンネル出口と、ヘッドライト消灯を案内します。 ＊ 有料道路、都市高速（首都高速、阪神高速など）では出口を案内しません。 ＊ 夜間はヘッドライト消灯を案内しません。		——

警告内容	警告画面	
	標準	らくらくモード
高速道インターチェンジ案内 インターチェンジの手前でお知らせします。		――
高速道ジャンクション案内 ジャンクションの手前でお知らせします。		――
消防署 全国各地の消防署を登録しています。		――
県境アナウンス 県境をお知らせします。 ＊ 北海道、沖縄では対象エリアがないため、お知らせしません。		――
道の駅 一般道に併設されている道の駅をお知らせします。		――
ハイウェイオアシス 高速道に併設されているハイウェイオアシスをお知らせします。		――
サービスエリア 全国の高速道路に併設されているサービスエリアを登録しています。 ガソリンスタンドが併設されている場合、併せてお知らせします。		――

警告内容	警告画面	
	標準	らくらくモード
パーキングエリア 全国の高速道路に併設されているパーキングエリアを登録しています。 ガソリンスタンドが併設されている場合、併せてお知らせします。		――
スマートインターチェンジ 高速道路にある、一部のサービスエリア、パーキングエリアに併設されているETC専用の出入り口です。 ガソリンスタンドが併設されている場合、併せてお知らせします。		――
鉄道駅 全国各地の鉄道駅を登録しています。		――
ユーザーポイント 記録したユーザーポイントを案内します。（P37参照）		――
公開交通取締情報 走行している市区町村が変わり公開交通取締情報があった場合にお知らせします。（P40参照）		――

＊ 走行している場所によっては、表示するデータがあっても、正しい情報表示ができない場合があります。

各種無線警告

＊ 各種無線（350.1MHzを除く）の警告は、連続的に受信すると自動的に画面表示のみとなり、警告音やボイスアシスト（音声）をミュート（消音）します。

＊ セレクティブアイコンで「無線 レーダー」を設定すると、無線の受信状態を表示します。(P18参照)

警告内容	警告画面	
	標準	らくらくモード

350.1MHz

主に速度取締り現場などで、測定係と停止係の間で使用される無線です。

バリケードアラーム

検問などがおこなわれている可能性が高いと判断した場合にお知らせします。

―――

カーロケーター

警察関係車両などに搭載され、GPS 信号により算出された自車位置情報をセンターなどに送信するシステムです。カーロケーターを受信すると、受信電波の強弱に応じて緊迫状況かどうかを判断してお知らせします。

＊ 本機は407.725MHzのカーロケーターのみ受信できます。
＊ カーロケーターシステムは、導入されていない地域、搭載されていない車両、システムの変更などの理由により、受信・警告できない場合があります。
＊ 警察関連車両に追尾されていても、カーロケーターを受信しない場合があります。カーロケーターシステムはすべての警察関連車両に搭載されているわけではなく、また搭載されていても常時電波を発信しているわけではありません。
＊ 一部地域ではシステムが異なる場合もあります。このような場合には警察関連車両の接近をお知らせすることができません。

1 回目の受信

電波：弱
警察車両 1km 以内

＊ カーロケーターの感度（P30参照）が「ロー」の場合、受信できません。

電波：強
警察車両 500m 以内

警告内容	警告画面	
	標準	らくらくモード

ニアミスアラーム (連続受信)

連続して受信したときに、電波の強弱に応じて緊急状態であるかどうかをお知らせします。

電波：弱

電波：強
警察車両 500m 以内

レーダー警告

＊ セレクティブアイコンで「無線 レーダー」を設定するとレーダーの受信状態を表示します。(P18参照)

警告内容	警告画面	
	標準	らくらくモード

レーダー警告

レーダーをお知らせします。アラームはレーダーの強さによって変化します。

＊ 警告がはじまって約30秒後、警告音量が自動的に小さくなります。

ステルスアラーム

瞬時の強いレーダーをステルス波と識別してお知らせします。

＊ 警告がはじまって約10秒後、警告音量が自動的に小さくなります。
＊ ステルスアラームはステルス波の性質上、余裕をもってお知らせできません。

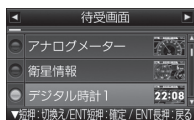
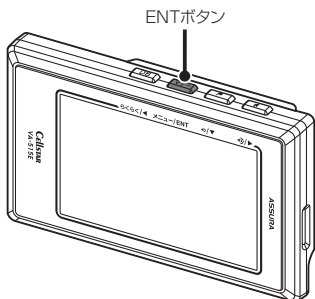
対向車線レーダー警告オートキャンセル

レーダーを使用した速度取締機が対向車線に設置されている場合、走行速度が制限速度以下なら、警告は自動的にキャンセルされます。

各種設定の変更

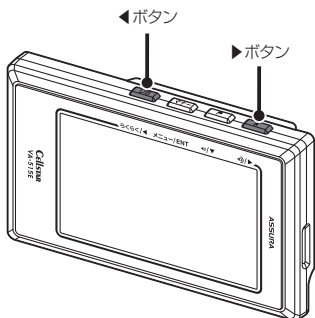
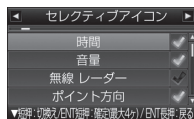
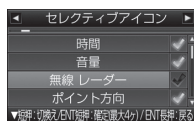
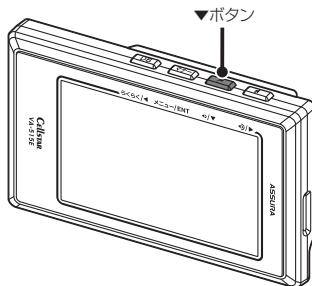
機能設定と基本設定の変更

28 ～ 35ページの各設定メニューを変更する場合は、以下の手順でおこないます。

1 **ENTボタン**を押して設定メニュー画面に切り替える

「マニュアル1」、「マニュアル2」の「基本設定」を変更したい場合は、◀▶**ボタン**を押して「基本設定」を選択し、**ENTボタン**で確定後、以下の手順でおこないます。

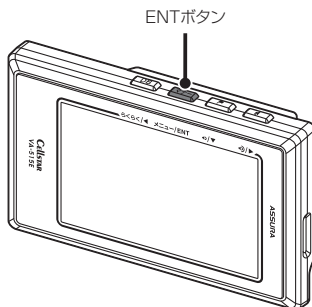
2 ◀▶**ボタン**を押して変更する設定メニューを選ぶ

＊ ▶**ボタン**または◀**ボタン**を長く押し続けると、メニューが順次切り替わります。

<例>
設定メニューから「セレクティブアイコン」を選んだ場合

3 ▼**ボタン**を押して設定内容を切り替える

<例>
設定内容から「無線レーダー」を選んだ場合

4 **ENTボタン**を押して、設定を確定する

5 引き続き他の設定を変更する場合は、◀▶**ボタン**を押して設定メニューを選ぶ

設定を終了して待受画面に戻る場合は、**ENTボタン**を押し続けます。また何もボタンを押さなければ、約15 秒後に自動的に戻ります。

機能設定一覧

設定内容を変更する手順は、27ページを参照してください。

設定メニュー（◀▶ボタン）	メニューの説明
取締機	取締機を警告する道路の種類を設定します。
N システム	N システムを警告する道路の種類を設定します。
取締りポイント	取締りポイントを警告する道路の種類を設定します。
待伏せエリア	待伏せエリアを警告する道路の種類を設定します。
制限速度切替り	制限速度が切り替わるポイントを警告するか設定します。 ＊ 制限速度よりも走行速度が速い場合は、「スピードに注意してください。」と警告します。
過積載取締機	過積載取締機を警告する道路の種類を設定します。
警察署	警察署 / 交通警察隊を警告する道路の種類を設定します。
交通検問所	交通検問所を警告する道路の種類を設定します。
駐車禁止エリア	駐車禁止エリアを警告するか設定します。
盗難多発エリア	盗難多発エリアを警告するか設定します。
高速道インターチェンジ案内	高速道インターチェンジを案内するか設定します。
高速道ジャンクション案内	高速道ジャンクションを案内するか設定します。
急カーブ	急カーブを案内する道路の種類を設定します。
事故多発エリア	事故多発エリアを案内する道路の種類を設定します。
事故多発路線	事故多発路線を案内する道路の種類を設定します。
トンネル案内	全長1km 以上のトンネルで、安全運転に向けた 2 つの案内をする道路の種類を設定します。 · トンネル入口案内 · トンネル出口案内 ＊ 個別のオン/オフの設定はできません。
高速道凍結注意アナウンス	高速道の凍結注意を警告するか設定します。
道の駅	道の駅 / ハイウェイオアシスを案内する道路の種類を設定します。
サービスエリア	サービスエリアを案内するか設定します。

＊「オール」、「標準」、「らくらくモード」の機能設定の項目は変更できません。項目を変更する場合は、あらかじめ「マニュアル1」または「マニュアル2」に切り替えてください。（P16参照）

＊ 電源を切っても各設定は保存されます。

＊ モードセレクトは、初期設定の内容です。

モードセレクト				設定内容（▼ボタン）	参照
オール	標準	マニュアル1	マニュアル2		
オール	オール	ハイウェイ	シティ	オール　：高速道 / 一般道に対して警告します。 ハイウェイ　：高速道に対して警告します。 シティ　：一般道に対して警告します。	P23
オール	オール	ハイウェイ	シティ	オール　：高速道 / 一般道に対して警告します。 ハイウェイ　：高速道に対して警告します。 シティ　：一般道に対して警告します。 オフ　：警告しません。	P23
オール	オール	ハイウェイ	シティ		P24
オール	オール	ハイウェイ	シティ		P24
オール	標準	標準	標準	オール　：すべてのポイントに対して警告します。 標準　：制限速度が下がるポイントのみ警告します。 オフ　：警告をしません。	P24
オール	オール	ハイウェイ	シティ	オール　：高速道 / 一般道に対して警告します。 ハイウェイ　：高速道に対して警告します。 シティ　：一般道に対して警告します。 オフ　：警告しません。	P23
オール	オフ	オフ	オフ		P23
オール	オール	ハイウェイ	シティ		P24
オン	オフ	オフ	オフ	オン　：警告します。 オフ　：警告しません。	P24
オン	オフ	オフ	オフ		P24
オン	オフ	オフ	オフ	オン　：案内します。 オフ　：案内しません。	P25
オン	オフ	オフ	オフ		P25
オール	オフ	オフ	オフ	オール　：高速道 / 一般道に対して案内します。 ハイウェイ　：高速道に対して案内します。 シティ　：一般道に対して案内します。 オフ　：案内しません。	P24
オール	オフ	オフ	オフ		P24
オール	オフ	オフ	オフ		P24
オール	オフ	オフ	オフ	オール　：高速道 / 一般道に対して案内します。 ハイウェイ　：高速道に対して案内します。 シティ　：一般道に対して案内します。 オフ　：案内しません。	P24
オン	オフ	オフ	オフ	オン　：警告します。 オフ　：警告しません。	P24
オール	オフ	オフ	オフ	オール　：高速道 / 一般道に対して案内します。 ハイウェイ　：高速道に対して案内します。 シティ　：一般道に対して案内します。 オフ　：案内しません。	P25
オン	オフ	オフ	オフ	オン　：案内します。 オフ　：案内しません。	P25

機能設定一覧（つづき）

設定内容を変更する手順は、27ページを参照してください。

設定メニュー（◀▶ボタン）	メニューの説明
県境アナウンス	県境をお知らせする道路の種類を設定します。
交番	交番 / 派出所 / 駐在所をお知らせするか設定します。
消防署	消防署をお知らせするか設定します。
鉄道駅	鉄道駅をお知らせするか設定します。
レーダー感度	レーダーの受信感度を設定します。
L.S.C.	レーダー警告音を自動的にキャンセルする速度を設定します。
カーロケ	カーロケーターを受信する感度を設定します。
350.1MHz	350.1MHz 無線を警告するか設定します。

各種設定

＊「オール」、「標準」、「らくらくモード」の機能設定の項目は変更できません。項目を変更する場合は、あらかじめ「マニュアル1」または「マニュアル2」に切り替えてください。（P16参照）

＊ 電源を切っても各設定は保存されます。

＊ モードセレクトは、初期設定の内容です。

	モードセレクト				設定内容 （▼ボタン）	参照
	オール	標準	マニュアル1	マニュアル2		
	オール	オフ	オフ	オフ	オール　：高速道 / 一般道に対して案内します。 ハイウェイ　：高速道に対して案内します。 シティ　：一般道に対して案内します。 オフ　：案内しません。	P25
	オン	オフ	オフ	オフ	オン　：お知らせします。 オフ　：お知らせしません。	P23
	オン	オフ	オフ	オフ	オン　：お知らせします。 オフ　：お知らせしません。	P25
	オン	オフ	オフ	オフ		P25
	エクストラ	エクストラ	エクストラ	エクストラ	オート　：走行速度に合わせて自動で変化します。 約50km/h以上　エクストラ（高感度） 約50 ～ 30km/h　ウルトラ（中感度） 約30km/h未満　スーパー（低感度） 走行速度が計測できない　エクストラ固定 エクストラ　：受信感度を「高」に固定します。 ウルトラ　：受信感度を「中」に固定します。 スーパー　：受信感度を「低」に固定します。	―
	30キロ	30キロ	50キロ	30キロ	30 キロ　：30km/h 以下のときにキャンセルします。 40 キロ　：40km/h 以下のときにキャンセルします。 50 キロ　：50km/h 以下のときにキャンセルします。 60 キロ　：60km/h 以下のときにキャンセルします。 オフ　：L.S.C. を設定しません。	P18
	感度ハイ	感度ハイ	感度ハイ	感度ハイ	感度ハイ　：受信感度を1km 範囲に広げます。 感度ロー　：受信感度を 500m に範囲を狭めます。 オフ　：カーロケを設定しません。	P26
	オン	オン	オン	オン	オン　：警告します。 オフ　：警告しません。	P26

基本設定一覧

設定内容を変更する手順は、27ページを参照してください。

設定メニュー（◀▶ボタン）	メニューの説明
待受画面	待受状態のときに表示される画面を設定します。
デジタルフォトフレーム設定	デジタルフォトフレームのスライドショーの表示間隔を設定します。
セレクティブアイコン	画面に表示するアイコンを設定します。 ＊ 最大4個まで設定できます。
画面 明るさ　昼間	昼間の画面の明るさを設定します。
画面 明るさ　夜間	夜間の画面の明るさを設定します。
ロード自動選択	道路の種類に適した GPS 警告をお知らせするために、走行している道路の種類（高速道 / 一般道）を自動で判別するか設定します。 ＊ 道路の種類が一般道か高速道かを自動で判別し、警告内容を設定するため、走行状態によっては実際と異なる設定になる場合があります。確実に警告を出したい場合は、ロード自動選択を「オフ」に設定してご使用ください。
警告パターン	各種警告を表示する際のパターンを設定します。 ＊ 実写案内を表示したい場合は、実写案内用画像が記録されたmicroSDカードを本機に挿入しておく必要があります。データがない場合は、アニメで警告します。
速度取締機回避アナウンス	速度取締機とユーザーポイントを判定エリア内で回避したときにお知らせするか設定します。
速度取締機優先警告	速度取締機の警告の開始から終了まで、他の警告をおこなわないか設定します。
スクリーンセーバー	画面の焼きつきなどを軽減するスクリーンセーバー機能を実行するか設定します。 ＊ 設定をオンにした場合、待受時間が約 1 分間経過すると実行します。
飲酒運転禁止	電源を入れたときに表示されるオープニング画面で、飲酒運転を警告するか設定します。 ＊ 夜間に限ります。
安全運転アナウンス	安全運転に向けた 3 つのアドバイスをお知らせするか設定します。 · 長時間運転休憩案内　：電源が入ってから 2 時間後（以降 2 時間ごと）にお知らせします。 · 長距離走行案内　：電源が入ってから 100km 走行後（以降 100km ごと）にお知らせします。 · ヘッドライト点灯案内　：日没時刻にお知らせします。 ＊ 個別のオン/オフの設定はできません。 ＊ マナーモード中はお知らせしません。

各種設定

＊「らくらくモード」の基本設定の項目は変更できません。項目を変更する場合は、あらかじめ他の設定モードに切り替えてください。(P16参照)

＊「マニュアル1」または「マニュアル2」の場合は、先に「基本設定」を選びます。

＊ モードセレクトは、初期設定の内容です。

モードセレクト				設定内容 (▼ボタン)	参照
オール	標準	マニュアル1	マニュアル2		
デジタル時計 1				デジタルメーター / アナログメーター / 衛星情報 / デジタル時計 1/ デジタル時計 2/ アナログ時計 1/ アナログ時計 2/ エコドライブ / エリアビュー / デジタルフォトフレーム / オフ	P19 〜 P20
3秒				3 秒 : 3 秒ごとに画像を切り替えます。 5 秒 : 5 秒ごとに画像を切り替えます。 10 秒 : 10 秒ごとに画像を切り替えます。 30 秒 : 30 秒ごとに画像を切り替えます。	P20
時間 / 音量 / 無線 レーダー / ポイント方向				時間 / 音量 / 無線 レーダー / ポイント方向 / 駐禁 待伏せエリア / L.S.C. / SD / 方位 / ロード自動選択	P18 P42
1				1 : 画面の輝度を最大にします。 2 ↓ 3 : 画面の輝度を標準にします。 4 ↓ 5 : 画面の輝度を最小にします。	–
4					–
オフ				オン : 自動で道路の種類を判別します。 オフ : 自動で道路の種類を判別しません。	P18
アニメ				アニメ : アニメで警告します。 実写 : 実写で警告します。	P21
オフ				オン : お知らせします。 オフ : お知らせしません。	P40
オフ				オン : 実行します。 オフ : 実行しません。	–
オフ				オン : 実行します。 オフ : 実行しません。	–
オン				オン : 警告します。 オフ : 警告しません。	P14
オン				オン : お知らせします。 オフ : お知らせしません。	–

基本設定一覧（つづき）

設定内容を変更する手順は、27ページを参照してください。

設定メニュー（◀▶ボタン）	メニューの説明
GPS 測位アナウンス	GPS の測位を音声でお知らせするか設定します。
シートベルト着用案内	電源を入れたときに表示させるオープニング画面で、シートベルト着用を警告するか設定します。
オートボリューム調整機能	走行速度 80km/h、120km/h で音量が上がる設定をします。
日差し注意	太陽の位置が低いため運転時に日光がまぶしく感じる朝と夕方に、注意をお知らせするか設定します。 ＊ マナーモード中はお知らせしません。
速度アラーム	走行速度が超えたときにアラームで警告する上限速度を設定します。 ＊ マナーモード中はお知らせしません。
速度アラーム音	速度アラーム警告時に流れる音の種類を設定します。 ＊ マナーモード中はお知らせしません。
時報アナウンス	毎正時に時刻をボイス（音声）またはチャイム音でお知らせするか設定します。 ＊ マナーモード中はお知らせしません。
公開交通取締情報表示機能	各都道府県で一般公開されている市区町村ごとの取締情報をお知らせするか設定します。
メモリ消去	設定ごとにカスタマイズしたメモリをリセットします。
データ情報	GPS データ、実写案内用画像および公開交通取締情報のバージョンを表示します。 各種データや実写案内用画像を更新する際の目安としてお使いください。
初期化	本機の設定を工場出荷時の状態に戻します。

＊「らくらくモード」の基本設定の項目は変更できません。項目を変更する場合は、あらかじめ他の設定モードに切り替えてください。(P16参照)

＊「マニュアル1」または「マニュアル2」の場合は、先に「基本設定」を選びます。

＊ モードセレクトは、初期設定の内容です。

	モードセレクト				設定内容 (▼ボタン)	参照
	オール	標準	マニュアル1	マニュアル2		
	オン				オン　:お知らせします。 オフ　:お知らせしません。	–
	オン				オン　:警告します。 オフ　:警告しません。	P14
	オフ				オン　:実行します。 オフ　:実行しません。	P41
	オフ				オン　:お知らせします。 オフ　:お知らせしません。	–
	オフ				30キロ　:30km/hを超えた場合、警告します。 40キロ　:40km/hを超えた場合、警告します。 50キロ　:50km/hを超えた場合、警告します。 60キロ　:60km/hを超えた場合、警告します。 70キロ　:70km/hを超えた場合、警告します。 80キロ　:80km/hを超えた場合、警告します。 90キロ　:90km/hを超えた場合、警告します。 100キロ　:100km/hを超えた場合、警告します。 110キロ　:110km/hを超えた場合、警告します。 120キロ　:120km/hを超えた場合、警告します。 130キロ　:130km/hを超えた場合、警告します。 オフ　:警告しません。	–
	アラーム1				アラーム1 アラーム2 アラーム3	–
	ボイス				ボイス チャイム1 チャイム2 オフ　:お知らせしません。	–
	オフ				オン　:電源を入れたとき、走行している市区町村が変わったときお知らせします。 オープニング時　:電源を入れたときのみお知らせします。 オフ　:お知らせしません。	P25
	–				ユーザーポイント プリセットポイント レーダーキャンセルエリア	P36 〜 P38
	–				-	P39
	–				本体初期化	P43

GPSを利用した機能

GPS測位について

GPSを利用した機能を使用するために、GPSの測位確定が必要となります。本機の電源が入ると、自動的にGPS測位がはじまります。GPS測位が確定すると「♪GPSを測位しました。」とお知らせします。

GPS 測位状態の確認

GPSの測位状態は、画面の「GPS」で確認できます。(P18参照)

お買い求めいただいて、初めてお使いになる場合

- GPS測位が確定するまでに時間がかかる場合がありますが（15分程度）これは製品不良や故障などではありません。あらかじめご了承ください。GPS測位に20分以上かかる場合は、電源を入れなおしてください。
- トンネル内、高架下、ビルの谷間、森林の中や高圧電線、高出力無線の近くなどではGPSを測位しにくくなる場合があります。
- GPS機能を使用するには、GPS測位中に限られます。

超速 GPS について

自車位置を素早く約10秒でGPSを測位するので、ドライブをスムーズにスタートします。

- GPS衛星を受信しにくい条件の場合、時間がかかる場合があります。
- 前回のGPS受信から72時間を経過すると超速GPSは機能しません。その他、様々な条件により機能しない場合があります。
- 最後に電源をOFFにしてから直線距離で300km以上離れた地点で電源をONにした場合、最後に電源をOFFにして次に電源をONしたときにGPS衛星の状態が異なる場合は、動作に時間がかかる場合があります。

3 大衛星について

業界初、グロナス衛星の受信に対応。受信可能な衛星数が約1.7倍に増加。グロナス24基(ロシア)、GPS31基(アメリカ)、準天頂衛星みちびき1基(日本)3種類56基の衛星を使用可能。同時受信可能な衛星数も従来の12基から最大33基へと大幅に増加、これにより測位速度も向上。今まで測位が不安定だった都心部の高層ビル街、山間部などでも最大30mの誤差を解消。(※当社比、自社調べ)だから道路からズレない高精度な位置測位が可能になりました。

＊ 受信状態によります。

GPS警告ポイントの消去

本機に登録されているGPS警告ポイントを消去することができます。この機能を使用することで、撤去された取締機などに対応することができます。

GPS警告ポイントの消去方法

1. 消去したいポイントのGPS警告動作中に**▼ボタン**を約1秒間押し続ける

   操作結果を音声でお知らせします。

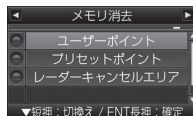
GPS警告ポイント消去機能のリセット

GPS警告ポイント消去機能で消去したポイントをすべてリセットし、復帰させます。

＊ 個別での復帰はできません。一括での復帰となります。

1. **ENTボタン**を押して設定メニュー画面に切り替える

   ＊「マニュアル1」または「マニュアル2」の場合は、先に「基本設定」を選びます。

2. **◀▶ボタン**を押して「メモリ消去」を選ぶ

3. **▼ボタン**を押して「プリセットポイント」を選ぶ

4. 「プリセットポイント消去しました」とアナウンスされるまで**ENTボタン**を押し続ける

もっと使いこなす

ユーザーメモリ

▼ボタンを押して、現在地のポイントを記録すると、ユーザーポイントとして案内します。記録したポイントは1km先から案内します。

ユーザーポイントの記録

1 記録したいポイントで**▼ボタン**を約1秒間押し続ける

結果	ボイスガイド
ポイント記録成功	ユーザーポイント記録しました。
ポイント記録失敗（自車位置が計測できない）	GPS を測位できません。
ポイント記録失敗（走行データなし）	ユーザーポイント記録できません。

CHECK

- 制限速度の設定はできません。
- 記録するには、GPSを測位した状態で約1km以上走行している必要があります。
- 記録した件数が100箇所を越えると、100箇所目のポイントは上書きされます。

ユーザーポイントの個別消去

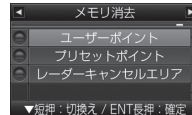
1 設定したユーザーポイントのGPS警告動作中に、**▼ボタン**を約1秒間押し続ける

操作結果を音声でお知らせします。

ユーザーポイントの全消去

1 **ENTボタン**を押して設定メニュー画面に切り替える

＊「マニュアル1」または「マニュアル2」の場合は、先に「基本設定」を選びます。

2 **◀▶ボタン**を押して「メモリ消去」を選ぶ

3 **▼ボタン**を押して「ユーザーポイント」を選択する

4 「ユーザーポイント消去しました」とアナウンスされるまで**ENTボタン**を押し続ける

ユーザーポイントは、一度消去するとデータを復元することはできません。消去操作は、十分に注意しておこなってください。

レーダーキャンセルエリア

レーダー警告音が必要ないと思われるエリアでは、GPSを使って半径約200m圏内のレーダー警告音をキャンセル（消去）することができます。

＊ 最大で100箇所のポイントをキャンセルできます。

レーダーキャンセルエリアの記録

1 レーダー警告中に▶**ボタン**を押し続ける

＊ GPS測位の状態によっては、結果が出るまで最大約20秒かかります。

結果	ボイスガイド
エリア記録成功	レーダーキャンセルエリア記録しました。
エリア記録失敗（自車位置が計測できない）	GPS を測位できません。
エリア記録失敗（その他の理由）	レーダーキャンセルエリア記録できません。

レーダーキャンセルエリアの確認

レーダーの受信状態は、セレクティブアイコンの「無線 レーダー」で確認できます。(P18参照)

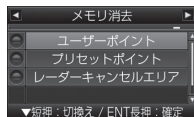
レーダーキャンセルエリアの個別消去

1 消去したいエリア内で▶**ボタン**を押し続ける

レーダーキャンセルエリアの全消去

1 **ENTボタン**を押して設定メニュー画面に切り替える

＊「マニュアル1」または「マニュアル2」の場合は、先に「基本設定」を選びます。

2 ◀▶**ボタン**を押して「メモリ消去」を選ぶ

3 ▼**ボタン**を押して「レーダーキャンセルエリア」を選ぶ

4 「レーダーキャンセルエリア消去しました」とアナウンスされるまで**ENTボタン**を押し続ける

CHECK

レーダーキャンセルエリアは、一度消去するとデータを復元することはできません。消去操作は、十分に注意しておこなってください。

もっと使いこなす

GPSデータ更新

「MyCellstar+Sync」からダウンロードした最新のGPSデータが入ったmicroSDカードを用意します。（P47参照）

使い方は「MyCellstar+Sync」のダウンロードサイト

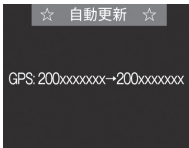
http://www.mycellstar.jp

またはアプリのヘルプをご覧ください。

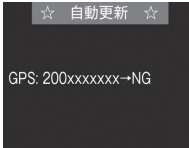
1 電源を切る（P14参照）

2 最新のGPSデータが入ったmicroSDカードをmicroSDカードスロットに挿入する（P13参照）

3 電源を入れる

自動的にGPSデータが更新され、本体が再起動します。

＊ 途中、メッセージが変わります。

GPSデータのバージョンを確認します。

データの更新が失敗した場合、以下の画面が表示されるので電源を入れなおしてください。再度、自動的にデータの更新が開始します。

それでもデータの更新に失敗する場合は、「MyCellstar+Sync」のサイト内の説明をよく読み、再度データの更新をしていただくか、お客様相談窓口（裏表紙参照）へご連絡ください。

4 必要であればmicroSDカードを取り出す（P13参照）

GPSデータと実写案内用画像、公開交通取締情報のバージョン確認

1 **ENTボタン**を押して設定メニュー画面に切り替える

＊「マニュアル1」または「マニュアル2」の場合は、先に「基本設定」を選びます。

2 ◀▶**ボタン**を押して「データ情報」を選ぶ

＊ 表示内容は、実際の製品とは異なります。

緯度経度表示機能

GPSから測定した自車位置の緯度経度を表示します。

＊ GPS未測位中は表示できません。

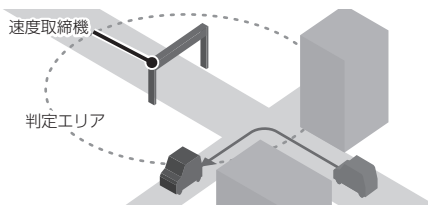
1 ▼ **ボタン**を押し続ける

ディスプレイに緯度経度が表示されます。

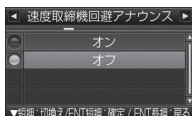
2 通常の画面に戻る場合は、**ENTボタン**を押し続ける

速度取締機回避アナウンス

速度取締機とユーザーポイントを判定エリア内で回避した場合に音声案内します。

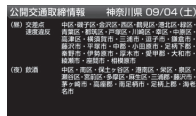
例）♪取締機 回避しました。

1 **ENTボタン**を押して設定メニュー画面に切り替える

＊「マニュアル1」または「マニュアル2」の場合は、先に「基本設定」を選びます。

2 **◀ ▶ボタン**を押して「速度取締機回避アナウンス」を選ぶ

3 **▼ボタン**を押して「オン」を選び、**ENTボタン**を押す

公開交通取締情報表示機能

各都道府県で一般公開されている市区町村ごとの取締情報を表示します。
事前に「MyCellstar+Sync」を使って自車位置の初期設定をおこない最新のデータをmicroSDカードにダウンロードする必要があります。
自車位置を特定できない場合、初期設定の自車位置での情報表示をおこないます。

1 **ENTボタン**を押し続ける

2 通常の画面に戻る場合は、**ENTボタン**を押す

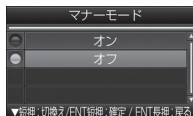
✓ CHECK

- 本サービスは予告なく終了させていただくことがあります。あらかじめご了承ください。
- 公開交通取締情報は一般公開されている情報をもとに、独自にデータ化しています。更新のタイミングによりデータ化が間に合わない場合や、地域によってデータ化に対応していない場合があります。あらかじめご了承ください。
- 公開交通取締情報以外でも、各市区町村にて取締りを実施している場合があります。
- 走行している場所によっては、表示するデータがあっても、正しい情報表示ができない場合があります。
- 基本設定の「公開交通取締情報表示機能」をオンまたはオープニング時に設定する必要があります。

音の設定

マナーモード

レーダー受信時/GPS警告時/無線受信時にボイスアシスト（音声）と警告音を出力せず、メロディと画面表示だけで注意を促します。

1 **ENTボタン**を約1秒間押し続け、マナーモード設定画面に切り替える

2 **▼ボタン**を押して設定を切り替える

3 **ENTボタン**を押して設定を確定する

設定変更をおこなわない場合は、数秒後、待受画面に戻ります。

セレクティブアイコンの「音量」で確認できます。(P18参照)

マナーモード：オン

CHECK

マナーモード時は、下記のアナウンスなどもミュートします。

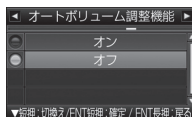
- 時報アナウンス
- 日差し注意
- 速度アラーム
- 安全運転アナウンス

オートボリューム調整機能

走行速度80km/h、120km/hで音量が上がっていき、走行ノイズで警告音などが聞こえにくくなるのを防ぎます。

＊ 音量0のときは音量を上げません。

＊ 最大音量以上には上がりません。

＊ 設定方法は27、34ページをご覧ください。

はじめに
取り付け
基本操作
画面の説明
各種設定
もっと使いこなす
困ったときは
アフターサービス

その他の機能

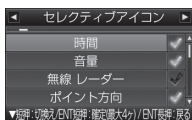
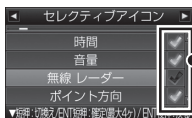
セレクティブアイコン

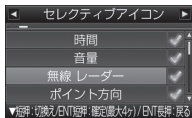
画面に表示するアイコンを9種類から最大4個まで選択できます。

＊ 各アイコンの詳細については、18ページを参照してください。

1 **ENTボタン**を押して設定メニュー画面に切り替える

＊「マニュアル1」または「マニュアル2」の場合は、先に「基本設定」を選びます。

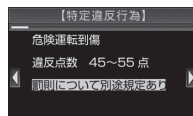
2 **◀▶ボタン**を押して「セレクティブアイコン」を選ぶ

3 **▼ボタン**を押してアイコンを選ぶ

チェックの入っているものが、現在画面に表示されているアイコンです。

4 **ENTボタン**を押してチェックのオン/オフを切り替える

＊ 4個選択された状態で違うアイコンを画面に表示させたい場合は、すでにチェックの入っているアイコンを選び、チェックを外してからおこなってください。

反則金データベース表示機能

交通違反の際に課せられる反則金や反則点数をディスプレイに表示します。違反内容によっていくら反則金が課せられるか、または何点反則点数が加算されるかを調べるのに便利です。

1 **◀ボタン**を押し続ける

ディスプレイに反則金データベースが表示されます。

2 **◀▶ボタン**を押して表示内容を切り替える

3 通常の画面に戻る場合は、**ENTボタン**を押し続ける

CHECK

- ディスプレイに表示される内容は、実際のものと異なる場合があります。
- すべての交通違反は登録されていません。

エリアタイムディマー機能

GPSの時刻情報を利用し、各地域での昼/夜/薄明時（朝または夕方）の時刻に応じてディスプレイの明るさを自動的に調整します。

＊ 設定は不要です。

オートトーンダウン機能

レーダー警告がはじまってから約30秒後、またはステルスアラームがはじまってから約10秒後に、警告音量が自動的に小さくなります。

＊ 設定は不要です。

レシーバーオートミュート機能

同じ無線を連続して受信すると、自動的に警告音やボイスアシストをミュート（消音）します。

＊ 350.1MHzはミュートされません。

＊ 画面表示はおこないます。

＊ 設定は不要です。

本体の初期化

この操作をおこなうと、各設定や記録内容はすべて消去され、工場出荷時の状態に戻ります。

1 **ENTボタン**を押して設定メニュー画面に切り替える

＊「マニュアル1」または「マニュアル2」の場合は、先に「基本設定」を選びます。

2 ◀▶**ボタン**を押して「初期化」を選ぶ

3 「開始」とアナウンスされるまで**ENTボタン**を押し続ける

初期化が終わると「初期化完了」とアナウンスされます。

初期化をおこなうと、各設定や記録内容を復帰させることはできません。初期化は、十分に注意しておこなってください。

故障かな？と思ったら

修理をご依頼される前に、もう一度次のことをご確認ください。
また当社ホームページ「お客様サポート」も併せてご覧ください。（http://www.cellstar.co.jp）

症状	考えられる原因	参照
電源が入らない	• DC12V/24Vが入力されていますか。 • 本体とDCコードが外れていませんか。 • シガーライター用スイッチ付DCコードのヒューズが切れていませんか。	P12
機能設定が変更できない	•「マニュアル1」または「マニュアル2」に設定されていますか。	P16
GPS 信号を受信しない	• GPS信号は受信可能ですか。	P10、P36
速度取締機の警告をしない	• GPS信号は受信可能ですか。 • GPS警告ポイント消去機能が設定されていませんか。	P10、P36
	• 登録されていない速度取締機の可能性があります。	–
	• 取締機の設定が「ハイウェイ」または「シティ」になっていませんか。	P28
GPS 警告をしない	• 設定が「オフ」になっていませんか。	P28 - P31
	• 登録されていないポイント（エリア）の可能性があります。	–
	• ロード自動選択機能が「オン」になっていませんか。	P32
制限速度切替りポイントの GPS 警告をしない	• 制限速度切替りポイントの設定が「標準」で制限速度の上がる地点で警告しない設定になっていませんか。	P28
何もないのにレーダー警告音が鳴る	• 速度取締機と同じ電波は他の機器でも使用されています。 その場合、レーダー警告を出す場合があります。 これは故障ではありません。あらかじめご了承ください。 ＜ 同じ電波を使用している機器例 ＞ ・自動ドアの一部 ・車両通過計測器 ・NTT の通信回線の一部 ・気象用、航空機用などのレーダーの一部 ＜ 対処 ＞ レーダーキャンセルエリア	P38
ユーザーポイントをお知らせしない	• ポイントは記録されましたか。 • 反対方向などから走行していませんか。	P37
L.S.C. 機能が働かない	• L.S.C. 機能は「オフ」になっていませんか。	P30
ディスプレイの中に小さな黒い点や輝点がある	• ディスプレイ特有の現象であり、故障ではありません。	–

症状	考えられる原因	参照
ディスプレイに表示跡や色むらがある	・ディスプレイの特性によるものです。不良や故障ではありません。	－
350.1MHzを受信しない	・350.1MHzの設定が「オフ」になっていませんか。 ・無線は常に発信されているわけではありません。	P26、P30
カーロケーターを受信しない	・カーロケの設定が「オフ」になっていませんか。 ・カーロケーターシステムを搭載していない車両の可能性があります。 ・カーロケーターシステムが導入されていない地域の可能性があります。	P26、P30
実写で警告しない	・microSDカードに実写案内用画像が記録されていない、またはmicroSDカードが挿入されていますか。 ・速度取締機の場合、実写案内用画像が用意されていない場合があります。最新のGPSデータならびに実写案内用画像は専用アプリ「MyCellstar+Sync」から無料でダウンロードできます。	P13、P47
自動的にいろいろな警告や案内を繰り返す	・ディスプレイモードになっています。 お客様相談窓口にご連絡ください。	裏表紙

アフターサービスについて

修理に関して

■ 修理に必要なもの

・取扱説明書（保証書欄、修理受付票記入）

・修理する製品

■ 保証書と修理受付票のご記入に関して

保証期間中

本書裏表紙の保証書と修理受付票（P48参照）に必要事項をご記入の上、製品に添付して修理受付窓口までお送りください。保証書の規定に従って無料で修理および調整させていただきます。

＊ ご注意：保証期間中であっても有償修理となる場合がございますので保証規定をよくお読みください。
保証書の所定事項（製品名､お買い上げ日､販売店名など）に記入がない場合は、有償修理となります。
保証期間中であっても、部品入手不可能により修理ができなくなる場合があります。

保証期間が過ぎているとき

修理受付票（P48参照）に必要事項をご記入の上、製品に添付して修理受付窓口までお送りください。

■ 修理受付票に関して

修理受付票は、以下の方法でも入手できます。

郵送をご希望のお客様

カスタマーサービスまでお問い合わせください。
フリーダイヤル：0120-75-6867
（携帯電話・PHSからは、046-275-6867）

FAX でご希望のお客様

FAXサービスまでお問い合わせください。
FAX：046-275-1171（音声ガイダンス）データ番号051で24時間FAXにてお取り出しできます。

ダウンロードをご希望のお客様

インターネットブラウザより以下のアドレスにアクセスしてください。

（修理受付票PDF ダウンロード：48KB）

http://www.cellstar.co.jp/products/customer/repair_card.pdf

■ 修理をご依頼される前に

1 故障かな？と思ったら（P44 ～ P45参照）を参考に故障かどうかをご確認ください。

2 弊社ホームページ「お客様サポート」－「よくあるご質問（FAQ)」をご確認ください。

3 弊社ホームページに修理金額の目安が記載されています。事前にご確認ください。
http://www.cellstar.co.jp/customer/repair_price.pdf

＊ ご依頼内容の確認のため、記入後必ずコピーを取りお客様控えとしてお手元に保管してください。
＊ セルスター工業アフターサービスへ修理品をご送付いただく際、迅速かつ適切な修理をおこなうため、本書裏表紙の保証書と修理受付票（P48参照）に必要事項をご記入の上、製品に添付してください。
＊ 修理品などをお送りいただく際の送料に関しては、お客様負担となります。あらかじめご了承ください。
＊ 名称、所在地、電話番号は変更される場合があります。ご確認ください。

■ 修理の流れ

1 ご不明な点は、弊社カスタマーサービスにご連絡ください。

フリーダイヤル

0120-75-6867（無料）
[受付時間]　9：00 ～ 17：30
（土・日・祝日および、弊社休業日を除く）

携帯電話・PHS・IP電話などフリーダイヤルがご利用になれない場合:046-275-6867

＊ 修理する製品、保証書をお手元にご用意の上でおかけになるとスムーズにご相談いただけます。

2 修理品の送付先
セルスター工業 アフターサービス
〒518-1145
三重県伊賀市安場字東赤坂 1608-5
TEL. 0120-75-6867

お客様へのお願い

＊ 修理・点検作業の際、本機は工場出荷状態に戻ります。お客様が設定した内容や、記録した位置データなどはすべて消去されます。あらかじめご了承ください。
＊ 保証期間の有無に関わらず、送料はお客様のご負担となります。あらかじめご了承ください。
＊ 運送中の衝撃などに耐えられるよう､梱包をお願いします。
＊ 運送中の破損紛失などについては、弊社では一切の責任を負いません。
＊ 有償修理作業完了後、代金引換便にてご返送させていただきます。（処分依頼はお受けいたしませんので、ご返却させていただきます）

個人情報の利用目的について

本機に対するお問い合わせや修理をご依頼される場合の個人情報は次の目的のみ利用されます。

① 当社製品・サービスに関するお問い合わせ、ご相談、修理などに対応するため。

② 製品の企画、開発、販売促進、営業活動にお客様のご要望を反映させるため、および満足度向上などの検討に必要な参考資料とするため。

GPSデータの更新について

本機は速度取締機、取締りポイントなどの位置データを使用して製造をおこなっています。その後、速度取締機などの新設や変更などがあった場合、その内容を反映させた更新用データを毎月作成しております。

また、更新用データの作成につきましては、製品の仕様や更新用データの都合などにより、更新用データの作成を終了させていただくことがあります。あらかじめご了承ください。

■ データ更新は選べる3プラン [入会金・年会費不要]

ダウンロードお家で更新プラン

パソコンやスマートフォンでGPSデータをダウンロード、microSDカードを使って更新します。

何回でもダウンロード可	無料

「MyCellstar+Sync」をインストールします。

「MyCellstar+Sync」のダウンロードサイトの説明、注意事項をよく読み、手順に従ってGPSデータを更新してください。microSDカードにダウンロードしたデータを書き出す際は、市販のカードリーダー /ライターなどをご利用ください。

microSD カード購入ラクラク更新プラン

更新用データ入りカードを当社お客様相談窓口または販売店で購入します。

1 枚	¥1,500（税込）

送って更新プラン

製品を当社に送っていただき当社で更新を実施します。

1 回	¥3,000（税込）

お買い求めになった販売店、当社お客様相談窓口までご依頼ください。また、データ更新作業の際に工場出荷状態に戻ってしまう場合があります。あらかじめご了承ください。

＊ プランによっては、別途送料が必要です。

＊ お客様のmicroSDカード（記憶媒体）へのデータ書き込みサービスは一切おこなっておりません。

MyCellstar+Syncについて

「MyCellstar+Sync」は、GPSデータなど「各種データダウンロード」、お好みの画像をスライドショー表示する「デジタルフォトフレーム」ができます。

作成したデータは、microSDに書き出すことができ、簡単にASSURAと同期できます。

「MyCellstar+Sync」のインストール方法や各種データのダウンロード方法は、下記URLをご覧ください。

http://www.mycellstar.jp

■ パソコンの推奨環境

- OS　：Windows（XP SP2/Vista以降）
Macintosh（MacOS X 10.5以上）
- CPU　：Intel Core2 Duo相当性能
- メモリ　：1GB以上
- グラフィックメモリ：256MB以上
- ディスプレイ解像度：1024×768

■ スマートフォンの推奨環境

- OS　：Android2.3.5 ～ 4.0
- 機器　：上記URLをご覧ください。

修理受付票

製品名：VA-515E

ご依頼される前に必ず取扱説明書（本書）をお読みいただき、修理受付票と、裏表紙の保証書にご記入の上、修理依頼品と一緒に添付してお送りください。

お客様ご記入欄

お客様名：	ご住所：
ご自宅電話番号：	
FAX番号：	
日中ご連絡可能な電話番号：　□ 携帯電話　□ ご勤務先　□ その他（　　　）	

ご購入日：	お見積り連絡：　□ 不要　/　□ 必要（　　　）円以上の修理の場合に連絡 ※不要を選択の場合、お見積もりの連絡はいたしません。なお、お見積り金額に関わらず、修理させていただきます。
同梱した付属品：合計（　　　）点 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧	具体的な症状：□ 常に発生する　□ 時々発生する　□ 特定の条件で発生する できるだけ詳しくご記入ください。

修理品返却先　※上記住所以外への返却の場合にご記入ください。

お客様名：	ご住所：
ご自宅電話番号：	

その他

フォントに関して

本製品の組込み用フォントは、株式会社リコーによる提供を受けており、この組込み用フォント「RT FONT」の著作権は、同社に帰属します。

「RT FONT」は読みやすさを追求したNEWゴシック体で滑らかな描写と線幅を保持し、高い文字表示品位を実現しています。

仕様・定格

■ 本体

- GPS受信部
  - 受信方式　：33ch　パラレル受信
  - 受信周波数：1575.42MHz、1598.0625MHz～16505.375MHz
- レーダー受信部
  - 受信方式　：ダブルスーパーヘテロダイン方式
  - 受信周波数：Xバンド、Kバンド
- レシーバー部
  - 受信方式　：ダブルスーパーヘテロダイン方式
  - 受信周波数：350.1MHz、407MHz帯
- 電源電圧　：DC12V/24V
- 動作温度範囲：－10℃～+65℃
- サイズ　：98（W）×21.6（D）×59（H）mm
  ＊突起部除く
- 重量　：103g
- 表示部　：AH-IPS液晶

＊ 改良などのため、本機の仕様・定格などを変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。
＊ 本書記載の画面表示は実際の表示と異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。
＊ 本書記載の警告時などの表示画面は警告パターン「アニメ」の場合のものです。

新設速度取締機、Nシステム、取締りポイントなどの情報提供のお願い

本機でお知らせできない新設された速度取締機、N システムの情報や高速道、一般道に関わらず有人取締りが頻繁におこなわれるエリア、追尾取締りや検問などの目撃情報がございましたら、当社カスタマーサービスまたは e- メールなどでお知らせいただきますようお願いいたします。

カスタマーサービス フリーダイヤル 0120-75-6867
（携帯電話・PHS よりおかけの方は、046-275-6867）
e-メール　　：ranavi@cellstar.co.jp
ホームページ：http://www.cellstar.co.jp

＊ 携帯電話などからe-メールでの情報提供をしていただき、返信メールをご希望される場合には、パソコンからのメールを受信できる状態、または「cellstar.co.jp」をドメイン指定してください。詳しい設定方法については、お使いの携帯電話会社へお問い合わせください。

保証書

保証書は、必ず「販売店名・お買い上げ年月日」などの記入をご確認のうえお受け取りになり、保証内容を良くお読みのあと、大切に保管してください。

本証は、弊社の厳密な検査のもと生産、出荷されたものであることを証明し、本証の保証期間内に正常な使用状態において故障した場合には、本証記載内容のとおり無料で修理および調整をおこなうことをお約束するものです。修理をご依頼する際には修理受付票（P48参照）も併せてご記入ください。

製品名：VA-515E	お買い上げ年月日：　　年　　月　　日
販売店様　※必ず、ご記入ください。 ご住所： お電話：　　　　印	保証期間 **3年** お買い上げ年月日から３年間有効

以下の場合は保証の対象外となります。

①本製品に付属の取扱説明書に記載された使用方法や注意事項に反した取扱によって生じた故障・破損
②誤用・乱用および取扱不注意による故障
③火災・地震・風水害・落雷・その他天災地変や公害・塩害・水掛かり・異常電圧による故障
④不当な修理に起因する故障や、分解・改造の痕跡がみられる故障
⑤使用中に生じた傷など外観上の変化
⑥保存状態が適切でなかった場合
⑦業務目的でご使用になった場合
⑧バッテリー・ディスプレイ装置など消耗品および付属品の交換
⑨本証の提示がない場合
⑩本証の所定事項（お買い上げ日、販売店名など）に記入がない場合

・取付不良、接続不良、不適切な使用状態による車の故障や事故などの附随的損害の補償については一切この責任を負いません。あらかじめご了承ください。
・本証は日本国内においてのみ有効です。また本証の再発行はいたしませんので大切にご保存ください。

修理・点検をご依頼される際の注意事項

設定の記憶やお客様が情報を登録できる製品につきまして、修理・点検作業の際、本製品は工場出荷状態に戻ります。お客様が設定した内容や、記録した位置データなどはすべて消去されます。あらかじめご了承ください。

販売店様へのお願い　保証書欄にお買い上げ年月日、店名、ご住所、お電話番号をご記入の上、お客様へお渡しください。

お客様相談窓口

■電話でのお問い合わせ

フリーダイヤル

0120-75-6867（無料）
[受付時間]　9:00～17:30
（土・日・祝日および、弊社休業日を除く）

携帯電話・PHS・IP電話などフリーダイヤルがご利用になれない場合 ： 046-275-6867

■メールでのお問い合わせ

お問い合わせフォームより質問を送信してください。
https://www.cellstar.co.jp/inquiry/mail.html
※ご返答までに1週間程度のお時間をいただく場合があります。

■セルスター工業株式会社　カスタマーサービス
〒242-0002　神奈川県大和市つきみ野7－17－32

各拠点一覧

■北海道地区　**北海道セルスター工業株式会社**
〒004-0843　札幌市清田区清田三条 1-3-1
TEL.011-882-1225（代）/ FAX.011-881-7251

■東北地区　**セルスター工業（株）仙台営業所**
〒981-3117　宮城県仙台市泉区市名坂字原田 158
TEL.022-218-1100（代）/ FAX.022-218-1110

■関東地区　**セルスター工業（株）本社**
〒242-0002　神奈川県大和市つきみ野 7-17-32
TEL.046-273-1100（代）/ FAX.046-273-1106

セルスター工業（株）水戸営業所
〒310-0903　茨城県水戸市堀町795-2
TEL.029-254-6911（代）/ FAX.029-255-1420

■東海・北陸地区　**セルスター工業（株）名古屋営業所**
〒464-0025　愛知県名古屋市千種区桜が丘295番地 第8オオタビル 4F
TEL.052-789-0099（代）/ FAX.052-789-1510

■関西・中国・四国地区　**セルスター工業（株）大阪営業所**
〒562-0004　大阪府箕面市牧落 3-8-7
TEL.072-722-1880（代）/ FAX.072-722-5575

■九州地区　**セルスター工業（株）福岡営業所**
〒811-1314　福岡県福岡市南区的場二丁目 15番16号
TEL.092-588-1101（代）/ FAX.092-588-0057

名称、所在地、電話番号は変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

全国自動車用品工業会会員 ―― http://www.cellstar.co.jp

CellSTAR® セルスター工業株式会社

PP-D461MN 2013.5